

「ヒヤリ地図」作成の目的

- ◆道路利用者が感じている身近な危険箇所を確認し、認識することで交通事故の抑制を目指します。
- ◆道路管理者は、道路利用者と危険箇所の情報の共有化を図り、危険箇所に対する交通安全対策を実施し、誰もが安全で安心して利用できる国道を目指します。

「ヒヤリ地図」の作成方法

(1, 258名の方々からの意見)

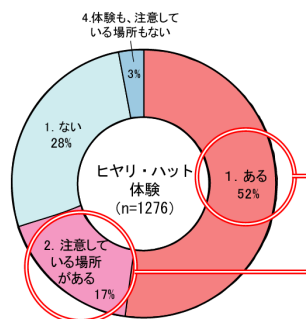
島根県版「ヒヤリ地図」を作成するにあたり、国土交通省が管理する一般国道9号、54号、191号の道路利用者等を対象に平成20年7月～10月に「ヒヤリ・ハット体験」のアンケート調査を実施しました。

アンケートの結果、「交差点」や「路地や沿道からの進入時」の『出会い頭』のヒヤリ・ハット体験が最も多いことがわかりました。



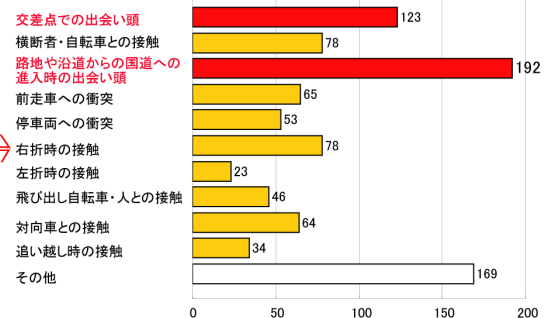
★ヒヤリ・ハット体験の有無

約7割の人がヒヤリ・ハットを体験!



★ヒヤリ・ハットの体験内容

出会い頭のヒヤリ・ハット



アンケート調査結果を踏まえ、松江国道事務所と浜田河川国道事務所は共同で島根県版「ヒヤリ地図」の原案を平成21年10月に作成しました。この内容について「島根県道路交通環境安全推進連絡アドバイザー会議」を開催し、委員の意見・指導・助言等を頂き、地図を完成させました。

※島根県道路交通環境安全推進連絡アドバイザー会議は、島根県内の交通管理者及び道路管理者が連携して行う安全な道路交通環境の整備のための主要施策に対する技術的助言、主要施策の効果評価に関する指導・助言、道路交通環境の安全を図るための新規施策に関する助言等を諮ることを目的とする会議です。

アドバイザー会議・検討会の開催

◆平成21年11月【第1回 アドバイザー会議実施】

- ・ヒヤリ・ハット調査を活用した交通安全対策やヒヤリ地図原案に対する助言、指導を頂きました。

◆平成22年 1月【地区検討会の実施】

- ・一般国道9号でヒヤリ・ハット体験数第1位の「宍道交差点」を対象に、現状や交通安全対策案に対する意見交換とヒヤリ地図に対する意見交換を行いました。

◆平成22年 3月【第2回 アドバイザー会議実施】

- ・ヒヤリ地図について最終確認をしました。



島根県版「ヒヤリ地図」について

- ◆松江国道事務所、浜田河川国道事務所のホームページで公開します。
- ◆A4版(A3二つ折)の「ヒヤリ地図」を国土交通省事務所・出張所、国道沿線市町役場、警察署、道の駅等で配布、A1版の「ヒヤリ地図」を国土交通省事務所・出張所、道の駅等に掲示する予定です。